

写真

価値語

伝えたい価値



# 心を向け 五感で聴く

人(ひと)が話す(はなす)ときには、相手(あいて)に体(からだ)と心(こころ)を向(む)けよう。そして、相手の話すようすを見(み)たり、言葉(ことば)を味(あじ)わったりと、耳(みみ)だけじゃなくて、体のいろんなところを使って(つかって)聴(き)こう。



# 人のためだからこそ 頑張れる

「あの人(ひと)によろこんでほしい」、「みんなの笑顔(えがお)が見(み)たい」...  
自分(じぶん)のためだけじゃなく、誰か(だれか)のために行動(こうどう)するときほど、人は思った以上(おもったいじょう)の力(ちから)を出(だ)せる。相手(あいて)がよろこんでくれると、自分もうれくなるから。相手が笑顔になると、自分も笑顔になるから。



# 働く人＝動き続けられる人

人(ひと)のために、黙々(もくもく)と動(うご)き続(つづ)けられる人こそ、真(しん)の「働きもの(はたらきもの)」。最後(さいご)の最後まで、動き続けられる人になろう。



# 頭の距離＝心の距離

友(とも)だちといっしょに過(す)ごしていると、ついつい頭(あたま)が近(ちか)づいていく。頭を寄(よ)せ合(あ)えるってことは、心(こころ)も寄せ合(あ)えるってこと。こんなに頭を近づけられる君(きみ)たちは、きっと心の距離(きょり)も近づけられているんだね。



# 高学年の責任

君(きみ)が今(いま)教(おし)えていることは、きっと数年前(すうねんまえ)に君が教えてもらったこと。あのときの優(やさ)しい記憶(きおく)をもとに、今度(こんど)は自分(じぶん)たちが伝(つた)える番(ばん)。そしていつか、この子(こ)が高学年(こうがくねん)になったとき、君の優(やさ)しさがよみがえるにちがいない。



# 共に学ぶ 友に学ぶ

教室(きょうしつ)は、一人(ひとり)で学(まな)ぶだけの場所(ばしょ)ではない。「教室で学ぶ」ということは、「仲間(なかま)と共(とも)に学ぶ」ということ。そして、「仲間から学ばせてもらう」ということ。それが自然(しぜん)にできる君(きみ)たち、素敵(すてき)だね。



# 手はつなげ ないけど 心をつなげる

「手(て)をつなぐ」という、当たり前(あたりまえ)のこともなかなかできない今(いま)だけど、それでも私(わたし)たちは、心(こころ)をつなぐことができる。相手(あいて)を思(おも)いやることができる。

私たちの心のつながりは、コロナ(ころな)になんて絶対(ぜったい)負(ま)けない。



# 「自助力」をレベルアップ!!

大(おお)きな災害(さいがい)が起(お)きたとき、自分(じぶん)の命(いのち)を守(まも)るのは自分自身(じぶんじしん)。訓練(くんれん)でできないことが、本当(ほんとう)の災害のときにできるわけがない。だからこそ、訓練には、めあてをもって取り組み(とりくみ)、きちんとふりかえろう。そして、自分を助(たす)ける力(ちから)「自助力(じじょりょく)」を高(たか)めていこう。



# 「当たり前以上」の意識

休(やす)み時間(じかん)に、黒板(こくばん)を消(け)すのは当たり前(あたりまえ)。でも、自分(じぶん)を成長(せいちょう)させたい気(き)もちが強(つよ)い人(ひと)は、その「当たり前」に満足(まんぞく)しない。それが「当たり前以上(いじょう)」。それが、「凡事一流(ぼんじいちりゅう)」。その意識(いしき)が、必(かならず)君(きみ)を成長させる。



# 「学ぶ」は「真似ぶ」から

仲間(なかま)の良(よ)さを、その子(こ)だけのものにするのはもったいない。高学年(こうがくねん)の良さを、高学年だけの良さにするのももったいない。「良い」と思(おも)ったら、真似(まね)したらいい。だって学校(がっこう)は「友(とも)に学(まな)ぶ場所(ばしょ)」だから。「学ぶ」ことは、「真似」することから始(はじ)まるから。



# 物を整える ⇔ 心を整える

6年生(ねんせい)が片付(かたづ)けたリコーダー(リコーダー)の様子(ようす)です。心(こころ)がおだやかで落ち着いて(おちついて)いるから、こうして整理(せいり)して片付けられるのでしよう。逆(ぎゃく)に、物(もの)をていねいに扱(あつか)い、整(ととの)えることによって、心が落ち着いてくることもあるのかもしれないね。



# 「ひとり」じゃない

ピンチ(ピンチ)のとき、自分(じぶん)のことなどニの次(にのつぎ)に、手(て)を差(さ)し伸(の)べてくれる仲間(なかま)がいる。言葉(ことば)で、行動(こうどう)で、「大丈夫(だいじょうぶ)?」つていうメッセージ(めっせえじ)を伝(つた)えてくれる。「このクラス(くらす)でよかった。」と思(おも)える、幸(しあわ)せな瞬間(しゅんかん)。